

【令和5年1月29日（日）女川町民会議 キックオフ・シンポジウム】

記念すべきキックオフ・シンポジウムでは、箱根駅伝にも出場した青山学院大学 陸上競技部 原晋監督にお越しいただき、基調講演のほか、須田町長とのトークセッションを行いました。

【実施の目的】

青山学院大学を優勝に導いてきた原晋監督の人材育成術や人と組織を強くするメソッド、チームビルディング等についてお話をいただくことで、女川町民会議の取組に関するヒントや関わってみたいというやる気に火をつけるとともに、参加者に女川町民会議の概要について知ってもらうため実施しました。原監督による講演後は、町長と監督、モデレータによるトークセッションを実施し、現地の参加者やオンライン視聴者との質疑応答が行われました。



（テーマ）目標を達成できるチームビルディングとは

（題 名）箱根駅伝から学ぶ人材育成術

（ゲスト）青山学院大学 陸上競技部 原晋監督



(トークセッションの様子)

(登壇者) 青山学院大学 陸上競技部 原晋監督

女川町長 須田 善明

一般社団法人 VENTURE FOR JAPAN 代表理事 小松 洋介

【原晋監督コメント】

チャレンジしての失敗を恐れず、未来志向を持って取り組んでほしい。

夢は言葉にしなきゃ叶いません。まずは言葉にすること、恐れず言葉にしてください。世の中にある正解は、先人が作ったものでしかない。失敗とは、立ち止まり何も行動しないことを失敗と言います。

【須田町長コメント】

誰かがつくったものではなく、自分たちが主体的に関わりつくった方が面白い。町民や町に関わる人たちが、面白いと思うことを、やりたい人たちが実行へと移せる基盤として女川町民会議をつくっている。ぜひ皆さんも参加して欲しい。